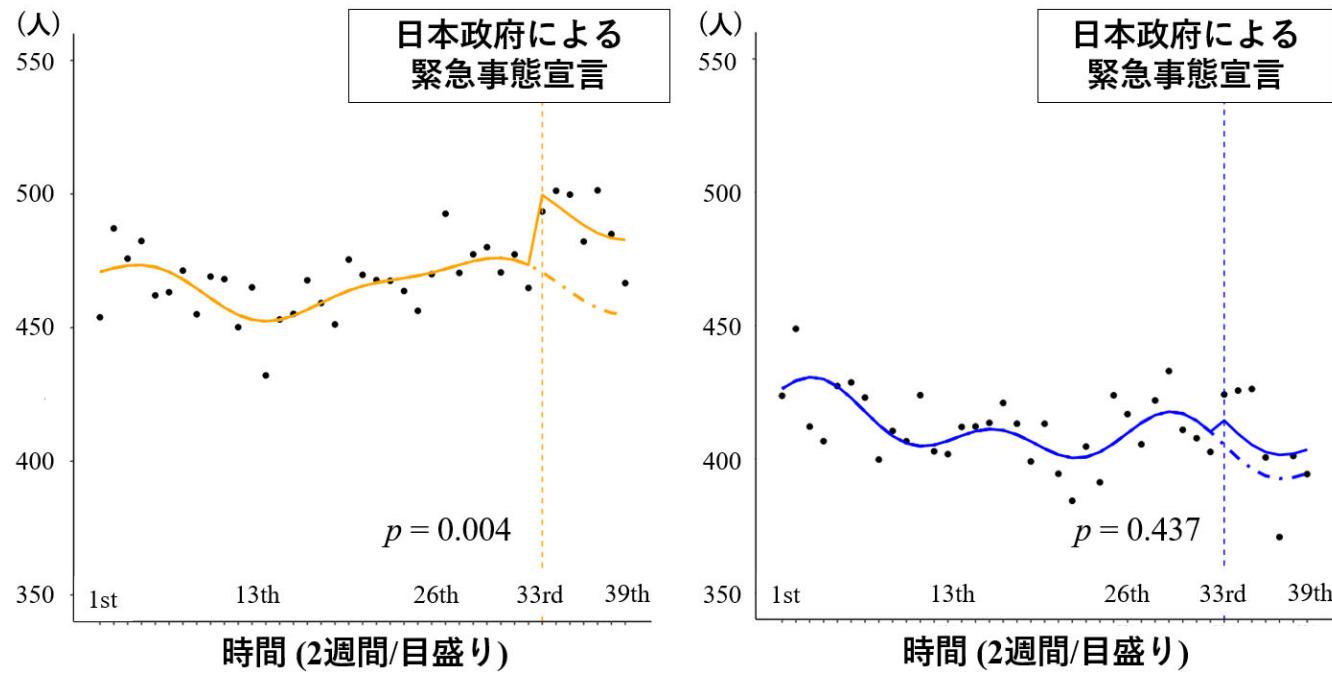


## 認知症ケア加算のついた高齢者1,000入院当たり、身体拘束を受けた人数



COVID-19パンデミックが、急性期病院に入院している認知機能障害のある高齢患者への身体拘束実施に与える影響を評価した。調査期間中にCOVID-19陽性患者の入院が1件以上あった病院での97,233症例と、1件もCOVID-19陽性患者の入院がなかった病院での58,623症例を対象とした。分割時系列解析の結果、COVID-19陽性患者を受け入れた病院では身体拘束実施の増加を認めた ( $p = 0.004$ )。COVID-19陽性患者を受け入れた病院で働く医療スタッフは、仕事量の増加、高い感染リスク、誹謗中傷など精神的身体的負担が大きく、今回の結果に影響を与えている可能性がある。